

講座No.
2316

全1回



なすことによって学ぶ「特別活動」 —日本の学校を学校たらしめているもの—

日本の学校におけるカリキュラムは、「教科」と「領域」に分かれるのをご存じでしょうか？卒業式の答辞で語られる思い出のほとんどが、その「領域」の特別活動にかかわります。児童生徒は、特別活動、つまり「学級活動」「学校行事」「委員会活動」で何を学んでいるのでしょうか。その現代的意義と今後について考えます。

11月2日（木）

13:30～15:00

講師

天野 幸輔

名古屋学院大学外国語学部准教授。

都内大学病院緩和ケアチーム・コーディネータ、県内公立小中学校および日本人学校教諭を経て、現職。道徳科と特別活動を通じたいのちの教育を研究中。

講義の対象

興味のある方ならどなたでも

受講者へのメッセージ

日本の教育課程が世界に誇る特別活動ですが、あまりに知られていません。日本人にとっては当たり前すぎるのですが、外国から注目されることでその輝きを増しています。その意義を現代的な視点から、改めて確認しましょう。

定員

20名

受講料

1,000円